

## 報告事項 1 令和5年度 事業報告

### ○令和5年度重点方針5項目の概要

#### I 全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携

子ども・子育て世代、障がい者、高齢者など全世代を対象として、地域における看護力の強化と連携に取り組むこととしている。

在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業では、全医療圏域、全支部で取り組みを進めることができ、圏域ごとの課題に即した検討会や研修会を開催した。多職種での研修会や事例検討会、各領域の看護管理者の検討会、訪問看護ステーション等の見学実習など、活動内容も広がりを見せ、看看連携、多職種連携がさらに深められた。

在宅ケア推進委員会では、在宅ケアに関する課題としてあがった退院時等の情報提供の在り方について深めるため、「在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業」を行っている支部長との意見交換を実施し、今後の方向性を定め課題に取り組むこととした。

#### II 看護職の就業と定着の促進

本県では、地域や就業場所による看護職の偏在が顕著であり、小規模病院・介護施設・訪問看護ステーションの看護師確保が課題となっている。

令和5年度は、看護職員の離職防止や潜在看護職の就業支援に重点的に取り組んだ。ナースのお悩み相談室を開設し、周知にも努めたことで個人・施設から多くの相談が寄せられた。また、ハローワークとの連携を進めて、ハローワーク出張相談を7か所から10か所に増やし、相談件数も伸びた。また、看護職再就業支援相談会についても年々相談者が増え、多くの潜在看護職を就業に繋げることができた。

#### III 看護の質の向上とキャリア形成の促進

重点事業として、看護の専門性を十分に発揮し安定的で質を確保した看護の提供のため、「認定看護師活躍推進事業」に取り組んだ。認定看護師等の質の向上と専門性を活かして地域で活躍できる場を広げ、地域のニーズとのマッチングなど、地域の健康づくりに資するシステムを構築する事業であるが、令和5年度は認定看護師等が活動を展開するうえでの課題の抽出等を行い、当事者及び看護管理者の交流学習会を開催し、現状及び課題の共有を図った。

また、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、一般教育研修については、受講者数が1,000人近く増加した。研修形態も対面、オンライン研修、ハイブリッド研修など柔軟に取り入れ、受講しやすく満足度の高い研修を行うことができた。看護研究学会では、特別講演のオンデマンド配信も行った。

#### IV 組織力の強化

組織力強化の広報活動として、入会促進に向け、看護師等学校養成所への訪問を重点的に実施した。入会案内とともに、看護の日キャラクター「かんごちゃん」グッズを作成し、卒業記念品として贈呈した。また、非会員施設への訪問等も行い、会員の確保に努めた。

さらに定期的に入会促進活動についての協議の場を設け、職員一人一人が会員の確保への意識を高めることができた。

会員にとって有益で利便性が高く事務効率も図ることができる方策として、研修管理システム「マナブル」の導入・運用を進め、体制を整えた。また、会員にいち早く情報発信を行うため、SNS（LINE）を開始した。

#### V 地域における健康危機管理体制の強化

令和6年4月の感染症法及び医療法の改正に伴い、災害・感染症発生時に都道府県知事の求めに応じて派遣される医療チームの仕組みが法定化され、災害支援ナースは「災害・感染症医療業務従事者」として位置付けられることとなった。この新たな仕組みによる応援派遣体制を構築するため、令和5年度から自然災害と新興感染症に対応できる看護職の養成を開始した。また、災害受援マニュアルや看護実践マニュアル（感染編を追加）を改正し、応援派遣調整等の体制整備を進めた。

また、令和6年1月に発生した能登半島地震においては、被災地へ災害支援ナースの派遣を行った。1月18日から2月5日まで、24人を派遣し、石川県内の1.5次避難所で支援活動を展開した。

## 事業報告は、定款第4条の8つの事業に沿って掲載

- 1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- 3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- 4 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- 5 公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- 6 施設の貸与に関する事業
- 7 会員の福祉及び相互扶助に関する事業
- 8 その他本会の目標を達成するために必要な事業

### 1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護教育に関する事項 (1)一般教育研修の実施	①看護実践能力養成研修会 31コマ32日 受講者数 2,670人
(2)認定看護管理者研修の実施	①認定看護管理者教育課程ファーストレベル 105時間 19日間(R5.10.20～R5.12.16) 修了者75人 ②認定看護管理者教育課程サードレベル 180時間 32日間(R5.4.20～R5.9.9) 修了者15人 ③フォローアップ研修 ファーストレベル R5.7.6 参加者 42人 サードレベル R6.3.9 参加者 15人
(3)新人看護職員研修事業 (山口県委託)	①検討会 2回 第1回R5.5.17 出席者 12人 第2回R5.12.6 出席者 11人 ②研修責任者研修 4日(R5.9.2、9.15、9.28、9.29) ③教育担当者研修 6日(R5.8.17、8.22、9.2、9.22、10.4、10.5) ④実地指導者研修 5日(R5.7.26、8.8、8.10、8.30、9.16)
(4)助産実践能力向上事業 新人助産師研修 助産師研修 (山口県委託)	①新人助産師研修 新人13人、6日間(R5.7.29、8.19、9.30、11.11、R6.1.13、2.17) 実施 公開講座として5講座実施 うちCLOCMiPレベルⅢ認証研修は4講座 受講者数 R5.7.29 24人 8.19 9人 9.30 8人 11.11 14人 R6.1.13 9人 ②助産実践能力向上研修 3日間で4講座開催 4講座ともCLOCMiPレベルⅢ認証研修とする 1回目 R5.10.28 17人 2回目 R5.10.28 17人 3回目 R5.11.25 23人 4回目 R6.1.27 18人
(5)実習指導強化推進事業 (山口県委託)	①検討会 2回 第1回R5.5.25 出席者 15人 第2回R5.12.7 出席者 11人 ②実習指導者養成講習会

事業項目	主な事業内容
	32日間(R5.8.3～R5.10.13) 受講者数 38人 ③実習指導者と看護教員の相互研修 相互研修Ⅰ 1日目(R5.8.24) 受講者数 33人 相互研修Ⅰ 2日目(R5.8.25) 受講者数 32人 相互研修Ⅱ 1日間(R5.9.30) 受講者数 23人 ④実習指導アドバイザー派遣 2回(R5.9.15、R5.11.10)
(6)看護職員認知症対応力向上研修(山口県委託)	①検討会・打合せ会 5回 ②看護職員認知症対応力向上研修 前期：R5.7.15、7.21、8.4 修了者53人 後期：R5.11.18、11.24、12.1 修了者50人
(7)JNA収録DVD研修(日本看護協会委託)	①認知症高齢者の看護実践に必要な知識 1回目 R5.6.9、6.10 修了者59人 2回目 R5.6.30、7.1 修了者60人 3回目 R5.9.8、9.9 修了者44人 4回目 R5.9.21、9.22 修了者46人
(8)その他研修	①看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 2回 1回目 R5.7.13 修了者81人 2回目 R5.9.27 修了者62人 ②外来における在宅療養支援能力向上のための研修 1回 R6.1.20 修了者48人
(9)委員会	①教育委員会 9回 R5.5.24、7.26、8.23、9.27、10.25、11.29、12.14、R6.1.24、3.13 ②認定看護管理者教育運営委員会 4回 R5.6.15、R5.8.8、R5.10.12、R6.2.8
(10)日本看護協会との連携	①全国看護基礎教育担当役員会議 R5.12.20
2)医療安全推進事業 (1)医療安全管理者の資質向上の推進	①医療安全管理者養成研修 日本看護協会インターネット配信研修35時間 都道府県看護協会 集合研修5時間 R5.11.17開催 修了者41人 ②医療安全管理者スキルアップ研修 1回 R6.1.24開催 参加者36人
(2)医療安全推進事業	①医療看護安全啓発 医療安全情報きらめき掲載 157号(10月)、158号(1月)掲載 医療事故調査制度等施設、管理者への情報提供 2回実施 「看護職あなたのためのリスクマネジメント第5版」の啓発・普及 活用促進 見直しを実施 ホームページに掲載
(3)医療安全管理体制の構築・充実	①圏域の医療安全にかかわる看護職のネットワーク活動の支援 圏域代表との意見、情報交換 1回(R5.10.11) 医療安全管理者交流会の開催 1回目R5.6.29 参加者34人 2回目R5.12.21 参加者25人

事業項目	主な事業内容
(4)看護職賠償責任保険の加入促進	①看護職賠償責任保険制度のPR ・入会案内とともに送付 ・講習会・研修会時に周知を図る ・実習を伴う講習会受講者への加入促進 ②看護職賠償責任保険制度サービス推進室の利用促進
(5)委員会	①医療安全推進委員会 7回開催 第1回R5.4.26 第2回R5.6.2 第3回R5.7.7 第4回R5.8.18 第5回R5.10.11 第6回R5.12.21 第7回R6.2.2 内、1回は圏域代表を招聘しての会議(第5回R5.10.11)
(6)日本看護協会との連携	①医療事故調査制度に関する情報交換会 R5.11.15 2人参加 (オンライン)
3)学会等学術集会に関する事業 (1)山口県看護研究学会開催	①第23回山口県看護研究学会 R6.3.2 テーマ「看護の原点をみつめ未来につなぐ」 口演発表 7題 示説発表 3題 一般参加者76人 学生参加111人 オンデマンド参加者 7人
(2)委員会	①学会委員会 第1回 R5.4.15 第2回 R5.7.29 第3回 R5.10.27 第4回 R5.12.5 第5回 R6.1.4 第6回 R6.2.16
(3)日本看護協会との連携	①日本看護学会運営会議 開催なし
4)図書室運営に関する事業 (1)図書の閲覧・貸出	①蔵書管理 雑誌・書籍等受入 定期購読雑誌・学会誌(18タイトル)：181冊 書籍：68冊 冊子：39冊 ビデオ・DVD：0本 ②図書貸出 書籍・ビデオ・DVD貸出：268件 ③文献検索・複写サービス(最新看護索引Web機関版・医学中央雑誌) 山口県看護研究学会論文集・集録・抄録集の文献複写依頼：1件 医学中央雑誌へ文献複写依頼：10件 本協会図書室所蔵の文献複写依頼：0件 ④図書室利用者：229人 岩国：10人 柳井：2人 周南：70人 防府：31人 山口：44人 宇部：22人 小野田：10人 長門：3人 萩：1人 下関：24人 会員外(非会員・学生)：12人
(2)日本看護協会との連携	①譲渡図書の受入 雑誌：15冊 ②最新看護索引Web機関版の利用

## 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容																								
1) ナースセンター事業 (1) ナースセンター運営協議会 (山口県委託)	ナースセンター運営協議会 R6.2.7 出席者15人 協議内容 ・R5年度ナースセンター事業報告 ・ナースセンター事業における課題 ・次年度事業計画																								
(2) 無料職業紹介 (山口県委託)	① 第6次NCCS (ナースセンター・コンピュータ・システム)の運用 ・求人・求職相談件数R5.4～R6.3 <table border="1"> <tr> <th>求人</th> <th>求職者</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>1,037</td> <td>1,408</td> <td>2,445</td> </tr> </table> ・求人・求職・就職者数 R5.4～R6.3 <table border="1"> <tr> <th>求人</th> <th>求職者</th> <th>就職者</th> <th>就職率</th> <th>求人倍率</th> </tr> <tr> <td>5,224</td> <td>913</td> <td>70</td> <td>7.7%</td> <td>5.72%</td> </tr> </table> ② ナースセンター・ハローワーク連携事業 ・連携事業連絡調整会議 第1回 R5.6.26 出席者11人 第2回 R6.2.7 出席者11人 ③ その他 ・事業の広報 ナースセンターだよりの発行、県ホームページ、本協会ホームページ、市町広報、メディア等	求人	求職者	合計	1,037	1,408	2,445	求人	求職者	就職者	就職率	求人倍率	5,224	913	70	7.7%	5.72%								
求人	求職者	合計																							
1,037	1,408	2,445																							
求人	求職者	就職者	就職率	求人倍率																					
5,224	913	70	7.7%	5.72%																					
(3) 再チャレンジ研修 (山口県委託)	① 再チャレンジ研修受講者件数 13件 ② 未就業看護職者研修(集合研修) 1回目 R5.8.22 参加者3人 2回目 R5.9.14 参加者4人 3回目 R5.9.15 参加者3人 4回目 R5.12.20 参加者0人 ③ 調整会議 1回 R6.1.25 出席者25人 ④ 広報 ・チラシ5,000枚配布																								
(4) 再就業コーディネーターの配置(山口県委託)	① 再就業コーディネーターによるハローワークでの出張相談、就業支援 ・岩国、柳井、下松、徳山、山口、防府、宇部、萩、長門、下関10ヶ所のハローワークで実施 ・5月より各会場で原則月1回(柳井・下松・長門は隔月)実施 相談件数119件 実人数99人 地域別相談件数 (件) <table border="1"> <tr> <th>地域</th> <th>岩国</th> <th>柳井</th> <th>下松</th> <th>徳山</th> <th>防府</th> <th>山口</th> <th>宇部</th> <th>長門</th> <th>萩</th> <th>下関</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>相談</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>19</td> <td>4</td> <td>31</td> <td>23</td> <td>2</td> <td>11</td> <td>16</td> <td>119</td> </tr> </table> ② 再チャレンジ研修希望者に対する研修調整 ③ 再就業にあたり必要な専門相談の実施 ④ 臨床心理士 第4火曜日1回/月 R5.5月～R6.3月 延べ10件 ⑤ 調整会議 3回開催 R5.4.25、R5.10.19(就業支援サポーターと合同)、R6.3.14	地域	岩国	柳井	下松	徳山	防府	山口	宇部	長門	萩	下関	合計	相談	7	3	3	19	4	31	23	2	11	16	119
地域	岩国	柳井	下松	徳山	防府	山口	宇部	長門	萩	下関	合計														
相談	7	3	3	19	4	31	23	2	11	16	119														

事業項目	主な事業内容																														
(5)就業支援サポーターの配置 (山口県委託)	<p>⑥広報 ホームページへの掲載 チラシを作成し、県内ハローワーク、行政機関、図書館、県内病院、相談者に配布</p> <p>①ナースセンターに「ナースのお悩み相談室」を設置 毎日(土・日・祝日、年末年始を除く) 9:30~16:00 対面、電話、メール R5.4~ R6.3 相談件数 97件 (来所:30件、電話:61件、メール:6件)</p> <p>②施設訪問 55件 学校訪問 9件 ・求人施設からの相談対応(勤務環境に関する相談含む) ・学校における進路説明・進学相談対応 ・看護学校訪問</p> <p>③調整会議 3回開催 (R5.4.25、R5.10.19、R6.3.14) R5.10.19 再就業コーディネーターとの合同会議</p> <p>④広報 ホームページへの掲載 チラシを作成し、県内ハローワーク、行政機関、図書館、県内病院、相談者に配布 「ナースのお悩み相談室」チラシ5,000枚配布</p>																														
(6)看護師等就業協力員の育成 (山口県委託)	<p>①看護師等就業協力員研修会の開催 1回 R5.7.7 参加者18人</p> <p>②就業協力員の活動として学校訪問への支援</p>																														
(7)演習器材の貸出 (山口県委託)	<p>①器材の貸出 ・貸出対象 看護職員を配置する施設 ・貸出器材 8種 貸出件数R5.4~ R6.3</p> <table border="1" data-bbox="595 1332 1109 1653"> <thead> <tr> <th>器材名</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>万能型成人実習モデル</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>呼吸音聴取シミュレーター</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>吸引シミュレーター</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>採血・静脈シミュレーター</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>装着式採血静脈練習キット</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>導尿・浣腸シミュレーター男性</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>導尿・浣腸シミュレーター女性</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>②個人の技術演習 ・対象者 技術演習の希望者 ・演習日 2~4回/月程度 ・演習項目 採血・注射・吸引など 演習内容別参加状況 R5.5~ R6.3</p> <table border="1" data-bbox="595 1832 1348 1899"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>採血・点滴</th> <th>吸引</th> <th>心肺蘇生</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>31</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table> <p>③広報 ・看護技術演習チラシ 855枚配布</p>	器材名	件数	万能型成人実習モデル	2	呼吸音聴取シミュレーター	3	吸引シミュレーター	3	採血・静脈シミュレーター	13	装着式採血静脈練習キット	1	上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター	4	導尿・浣腸シミュレーター男性	6	導尿・浣腸シミュレーター女性	3	合計	35	内容	採血・点滴	吸引	心肺蘇生	合計	件数	31	6	7	44
器材名	件数																														
万能型成人実習モデル	2																														
呼吸音聴取シミュレーター	3																														
吸引シミュレーター	3																														
採血・静脈シミュレーター	13																														
装着式採血静脈練習キット	1																														
上腕部筋肉・皮下注射シミュレーター	4																														
導尿・浣腸シミュレーター男性	6																														
導尿・浣腸シミュレーター女性	3																														
合計	35																														
内容	採血・点滴	吸引	心肺蘇生	合計																											
件数	31	6	7	44																											

事業項目	主な事業内容															
(8)離職者・未就業者届出サポート (山口県委託)	<p>①届出について病院との連携体制の整備・強化</p> <p>②届出制度の広報・広告</p> <p>③相談対応、登録サポート</p> <p>④届出者への情報提供</p> <p>離職者・未就業者届出状況 R5.4～ R6.3</p> <table border="1" data-bbox="598 465 1332 667"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>件数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>届出数</td> <td>273</td> <td>進学過程の准看護師学生41人を含む</td> </tr> <tr> <td>うち電話等対応者数</td> <td>126</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち復職意向あり</td> <td>78</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うちeナース登録者</td> <td>59</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	件数	備考	届出数	273	進学過程の准看護師学生41人を含む	うち電話等対応者数	126		うち復職意向あり	78		うちeナース登録者	59	
項目	件数	備考														
届出数	273	進学過程の准看護師学生41人を含む														
うち電話等対応者数	126															
うち復職意向あり	78															
うちeナース登録者	59															
(9)看護職員再就業支援相談会 (山口県委託)	<p>①相談会の開催 県内5会場 R5.10月～11月</p> <p>岩国、周南、山口、宇部、下関の5か所のハローワークとの共同開催</p> <p>対象者 再就業を希望する者</p> <p>参加施設 中小規模の医療機関や訪問看護ステーション等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハローワーク山口と合同開催 場所：パルトピアやまぐち R5.11.10 参加者施設数6施設 参加者20人 ナースセンター相談者3人</li> <li>・ハローワーク徳山と合同開催 場所：周南市文化会館 R5.11.29 参加者施設数6施設 参加者15人 ナースセンター相談者4人</li> <li>・ハローワーク下関と合同開催 場所：山口県国際総合センター（海峡メッセ下関） R5.10.30 参加者施設数21施設 参加者71人 ナースセンター相談者3人</li> <li>・ハローワーク宇部と合同開催 場所：ときわ湖水ホール R5.11.15 参加者施設数14施設 参加者46人 ナースセンター相談者4人</li> <li>・ハローワーク岩国と合同開催 場所：ハローワーク岩国会議室 R5.11.14 参加者施設数6施設 参加者18人 ナースセンター相談者7人</li> </ul> <p>②ナース・ハローワーク連携事業連絡調整会議(相談会のあり方についての検討会)</p> <p>第1回目 R5.6.26 出席者11人 場所 山口地方合同庁舎</p> <p>第2回目 R6.2.7 出席者11人 場所 山口県看護研修会館</p>															
(10)会議等への出席	山口県看護職員確保対策協議会(県)															
(11)日本看護協会との連携	<p>①労働担当者会議 R5.5.24(オンライン)</p> <p>②看護職員の賃金制度の見直しに関する取り組み事例報告会 R5.9.12(オンライン)</p> <p>③業務の効率化 先進事例アワードZ R5.12.22(オンライン)</p> <p>&lt;中央ナースセンター事業関連&gt;</p> <p>①都道府県ナースセンター事業担当者会議 R5.6.2(オンライン)</p> <p>②2023年度地域に必要な看護職確保推進事業 情報交換会(オンライン) 4回 (R5.6.15、R5.7.31、R5.9.6、R5.11.30)</p> <p>③ジョブ・カード研修会 R5.8.23</p> <p>④2023年度都道府県ナースセンター就業相談員研修(オンライン) R5.9.13</p>															

事業項目	主な事業内容																																						
<p>2) プレナース発掘事業</p> <p>(1) 看護PRリーフレットの作成・配布(山口県委託)</p> <p>(2) 1日ナース体験(山口県委託)</p> <p>(3) 看護の魅力発見(山口県委託)</p> <p>(4) 看護職員の学校訪問(山口県委託)</p> <p>(5) 日本看護協会との連携</p> <p>3) 働き続けられる職場づくり推進事業</p>	<p>⑤ 都道府県ナースセンターキャリアコンサルティング研修(オンライン) 基礎コース R5.11.28、応用コース R5.12.8～9</p> <p>⑥ 職業紹介責任者講習会(オンライン) R6.1.15、R6.1.23、R6.1.31</p> <p>⑦ 2023年度地域に必要な看護職確保推進事業報告会(オンライン) R6.2.29</p> <p>⑧ 看護資格の活用基盤強化および看護補助者の確保・定着に関する説明会(オンライン) R6.3.6</p> <p>⑨ 第7次NCCSの機能に関する説明会(オンライン) R6.3.15</p> <p>看護業務の紹介や看護職員となるための方法などのリーフレットを作成し、県内中学校や高等学校、関係機関に配布</p> <p>① 作成75,000枚</p> <p>② 配布</p> <table border="1" data-bbox="596 779 1409 911"> <thead> <tr> <th>配布先</th> <th>配布枚数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内の中学校(149校)・高等学校(91校)</td> <td>65,540</td> </tr> <tr> <td>県内各病院、県医師会、郡市医師会、看護師等学校、県および市町等の関係機関</td> <td>9,460</td> </tr> </tbody> </table> <p>内容：施設見学、模擬看護体験、看護職員との交流  対象：中学生、高校生  期間：夏休み期間  施設：参加協力施設 54施設  参加者：中学生165人、高校生209人</p> <p>① 看護の魅力発見の開催状況</p> <table border="1" data-bbox="596 1193 1409 1520"> <thead> <tr> <th></th> <th>萩地域</th> <th>下関地域</th> <th>防府地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協力病院</td> <td>全真会病院</td> <td>下関市立市民病院</td> <td>山口県立総合医療センター</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>R5.10.7</td> <td>R5.10.14</td> <td>R5.11.11</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>萩市民館</td> <td>下関市立市民病院</td> <td>山口県立総合医療センター</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>高校生</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>22</td> <td>10</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>ミニナース体験、看護の進路相談などを実施</p> <p>② 実行委員会の開催 2回  第1回 R5.8.3 第2回 R5.12.12</p> <p>看護師等就業協力員による中学校訪問の実施  対象：中学生、高校生やそのキャリア教育を行う教員等  内容：看護の仕事や看護職となるための方法について普及啓発  訪問依頼件数：1校/年 R5.7～R6.3 訪問件数 22件</p> <p>① 若年層への情報発信の強化</p>	配布先	配布枚数	県内の中学校(149校)・高等学校(91校)	65,540	県内各病院、県医師会、郡市医師会、看護師等学校、県および市町等の関係機関	9,460		萩地域	下関地域	防府地域	協力病院	全真会病院	下関市立市民病院	山口県立総合医療センター	開催日	R5.10.7	R5.10.14	R5.11.11	場 所	萩市民館	下関市立市民病院	山口県立総合医療センター	小学生	16	19	48	中学生	1	3	9	高校生	0	2	0	その他	22	10	50
配布先	配布枚数																																						
県内の中学校(149校)・高等学校(91校)	65,540																																						
県内各病院、県医師会、郡市医師会、看護師等学校、県および市町等の関係機関	9,460																																						
	萩地域	下関地域	防府地域																																				
協力病院	全真会病院	下関市立市民病院	山口県立総合医療センター																																				
開催日	R5.10.7	R5.10.14	R5.11.11																																				
場 所	萩市民館	下関市立市民病院	山口県立総合医療センター																																				
小学生	16	19	48																																				
中学生	1	3	9																																				
高校生	0	2	0																																				
その他	22	10	50																																				



事業項目	主な事業内容
(1)働き続けられる職場づくりの啓発・支援	<p>①労働環境支援委員会 4回開催</p> <p>②看護職員就労定着支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルシーワークプレイス研修会① 対象：中間管理職 R5.7.11～12(2日間)参加者29人、26人</li> <li>・ヘルシーワークプレイス研修会② 対象：看護管理者 R6.1.18参加者34人</li> <li>・ヘルシーワークプレイス研修会③ 研修①受講者の実践事例報告R6.2.15参加者20人</li> <li>・セカンドキャリア支援研修会 R5.12.23(土) 一般教育研修参加 ※未就業、潜在看護職の参加0人</li> <li>・「セカンドキャリア人材バンク」の設置事業 令和5年度登録者 11人 人材活用件数(マッチング)6件</li> </ul>
(2)日本看護協会との連携	
(3)医療勤務環境改善に関するアドバイザー派遣業務 (山口県委託)	<p>①アドバイザーを派遣 派遣回数2回</p> <p>②医療勤務環境改善セミナー受講 3回(R5.8.7、R5.12.18、R6.3.22)</p> <p>③広報 就業支援サポーターの施設訪問による案内55件 医療勤務環境改善セミナー 会員施設に案内</p>
<p>4)新型コロナウイルス対応事業</p> <p>(1)新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業 (山口県委託)</p>	<p>①宿泊療養施設等のマネジメント専門員の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽症者宿泊療養施設(R5.5.8閉所)におけるマネジメント 訪問回数8回</li> <li>・軽症者宿泊療養施設開設～閉所までの約3年間の「医療における質評価」作成</li> <li>・閉所に伴う関連業務</li> </ul> <p>②看護職員の必要状況等の調査及び情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新型コロナウイルス感染症感染拡大への取り組み報告書 第2版」刊行 県内行政、医療機関、老人福祉施設、訪問看護ステーション等 約800冊送付</li> <li>・「新型コロナウイルス等感染症下における受援マニュアル」作成 県下138の医療機関看護管理者に送付</li> </ul> <p>③派遣可能な看護職員のマッチング</p> <p>④新型コロナウイルス感染症に関する研修の実施 病院等感染リンクナース育成研修会 R5.11.28開催 参加者39人</p>
(2)看護職員メンタルサポート事業 (山口県委託)	<p>①メンタルサポート専門員の配置</p> <p>②メンタルサポートに関するニーズ調査 139病院の看護管理者を対象にメンタルサポートに関する現状調査 調査期間：R5.9.8～9.20 回収率61.1%</p> <p>③メンタルヘルス相談 (ストレスコーチング) R5.4～R6.3 毎月第1土曜日、第3木曜日 対面およびZoomによるリモート面接 相談実人数：3人 延べ人数：7人</p> <p>④メンタルヘルス研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人看護職員研修 R5.5.13 受講者：81人</li> <li>・看護管理者研修 R5.7.8 受講者：57人</li> </ul> <p>⑤出張による個別相談および院内研修</p>

事業項目	主な事業内容
5)新型コロナウイルス感染症等に係る看護職等確保事業	<p>R5.11月～12月 山口県内8病院と1保健所 参加者：看護職124人(看護管理者81人、スタッフ43人) 看護職以外54人(医師、看護補助者、理学療法士、臨床検査技師、臨床工学技士、放射線技師、事務職等)</p> <p>⑥メンタルヘルス相談(ストレスコーチング)周知 チラシの作成・配布およびホームページへ掲載</p> <p>①災害及び新興感染症に備えた整備 ・医療法・感染症法改正後の県内大規模災害への対応 継続して災害支援可能な災害支援ナースの再登録 R5.4.1～ R7.3.31(新災害支援ナース200人程度養成できるまでの期間) 今年度登録者18人を含め計232人を登録 ・看護実践マニュアル(感染編を追加)を県内病院に送付 ・災害・新型コロナ等新興感染症の応援派遣対応できる職員の養成 新災害支援ナース養成研修 第1回 e-ラーニング R5.10～11月 集合研修 R5.12.6、7開催 受講修了者64人 第2回 e-ラーニング R5.11月～12月 集合研修 R5.1.17、18開催 受講修了者41人</p>
6)自治体保健師活動内容や魅力発信のためのイベント	<p>看護学生や保健師資格者等に自治体保健師の活動内容や魅力を発信するためのイベントを開催 R5.12.2 参加自治体 5施設 参加者17人</p>

### 3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)看護業務の質の向上に関する事業 (1)保健師職能委員会	<p>①保健師職能委員会 9回 第1回R5.4.8 第2回R5.5.13 第3回R5.8.5 第4回R5.9.9 第5回R5.10.14 第6回R5.12.9 第7回R6.1.6 第8回R6.2.10 第9回R6.3.9</p> <p>②支部職能委員との合同会議 2回 (R5.10.14、R6.3.9)</p> <p>③全国職能委員長会 2回</p> <p>④地区別保健師職能委員長会 1回</p>
ア 保健師の連携強化及びネットワークの構築	<p>①保健師職能集会の開催 R5.6.24 ②保健師職能交流会の開催 R6.3.9 ③支部連携として合同会議の開催 ④会報やホームページによる情報発信 会報に「ひたむきな保健師」掲載 (年3回)</p>
イ 保健師の専門性を発揮するための資質向上の推進	<p>①研修会・交流会の実施 ②教育研修計画への参画</p>
ウ 活動の啓発および会員増加	<p>①保健師職能集会や交流会の開催 R5.6.24 参加者55人</p>

事業項目	主な事業内容
の推進	②リーフレットの活用 ③会報やホームページによる情報発信
(2)助産師職能委員会	①助産師職能委員会 6回 第1回R5.4.21、第2回R5.7.6、第3回R5.9.1、第4回R5.10.20 第5回R5.12.8、第6回R6.2.9 ②支部職能委員との合同会議 2回 (R5.10.20 R6.2.9) ③全国職能委員長会 2回 ④地区別助産師職能委員長会 1回
ア 周産期医療の現状と課題の把握	①職能委員会・支部職能委員長合同会議を活用し情報収集、課題の抽出 ②中四国ブロックの職能委員長会議を活用し情報収集・共有、県の現状報告 ③保健師職能・看護師職能との情報交換・共有と課題を抽出
イ 助産実践能力向上研修	①新人助産師研修の企画・運営・評価 ②助産実践能力向上研修(中堅助産師研修)の企画・運営・評価 ③CLoCMiPレベルⅢ認証研修の導入・活用推進
ウ 院内助産システムの推進と助産師出向導入支援システムの活用	①ガイドラインを活用した院内助産システムの推進 ②助産師出向導入支援事業との情報共有、協力
エ 災害時の対応	①災害時の対応について情報共有、情報提供
オ 広報活動	①イベントにおける助産師活動の周知活動 ・看護の日・国際助産師の日 ・いいお産の日 ②ホームページ等を活用しての周知
カ 3職能、4委員会との連携強化	①3職能、4委員会と地域包括ケアシステムについての情報共有と課題の検討
(3)看護師職能委員会 I	①看護師職能委員会 I 9回 第1回R5.5.25 第2回R5.7.20 第3回R5.8.17 第4回R5.9.21 第5回R5.10.12 第6回R5.11.30 第7回R5.12.21 第8回R6.2.15 第9回R6.3.21 ②支部看護師職能委員 I との合同会議 2回 (R5.11.30、R6.3.21) ③看護師職能委員会 II との合同会議 5回 ④全国職能委員長会(看護師職能 I・II) 2回 ⑤地区別看護師職能委員長会 1回
ア 看護実践能力の向上	①クリニカルラダーの活用、普及・推進に向けた活動 JNA版クリニカルラダー作成・導入のための講習会 2回 第1回R5.12.21 第2回R6.3.6 参加施設：5施設
イ 地域包括ケアシステムの推進に向けた、地域における看護力の連携と強化	①看護師職能委員会 II との連携強化 合同会議の開催による情報交換、情報共有

事業項目	主な事業内容
ウ 支部看護師職能Ⅰ委員との連携強化	①支部活動の理解と把握及び情報共有 ②地区別看護師職能Ⅱ委員会の課題等について意見集約
エ 広報活動・会員増加の推進	①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 1回 R5.6.23 参加者:41人 ②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信
オ 日本看護協会との連携	①全国看護師職能Ⅰ委員長会議 2回 ②地区別看護師職能Ⅰ委員長会議 1回
(4)看護師職能委員会Ⅱ	①看護師職能委員会Ⅱ 9回 第1回R5.5.25 第2回R5.7.20 第3回R5.8.17 第4回R5.9.21 第5回R5.10.12 第6回R5.11.30 第7回R5.12.21 第8回R6.2.15 第9回R6.3.21 ②支部看護師職能委員Ⅱとの合同会議 2回 (R5.11.30、R6.3.21) ③看護師職能委員会Ⅰとの合同会議 5回
ア 介護・福祉関係施設で働く看護職の資質向上の推進	①介護施設等職員の医療的知識習得研修(認定看護師出前講座)の開催 県内16施設で開催 R5.9月～R5.12月
イ 介護・福祉関係施設・在宅等領域で働く看護職の課題発見・意見集約	①看護師職能Ⅱ交流会の開催 R6.2.3 参加者32人 ②全国職能委員長会議 2回 ③地区別看護師職能Ⅱ委員長会議 1回
ウ 3職能4委員会および在宅ケア委員会との連携推進	①看護師職能委員会Ⅰとの連携強化 合同会議の開催による情報交換、情報共有
エ 支部看護師職能委員Ⅱとの連携強化	①支部活動の理解と把握及び情報共有 ②地区別看護師職能Ⅱ委員会の課題等について意見集約
オ 広報活動・会員増加の推進	①看護師職能集会(Ⅰ・Ⅱ合同) 1回 R5.6.23 参加者:41人 ②会報「きらめき」、ホームページによる情報発信
(5)職能集会	①保健師職能集会 1回 R5.6.24 参加者:55人 ②助産師職能集会 1回 R5.6.24 参加者:27人 ③看護師職能集会 1回 R5.6.23 参加者:41人
(6)看護制度委員会	①看護制度委員会 6回 第1回R5.4.25 第2回R5.6.14 第3回R5.7.28 第4回R5.10.5 第5回R5.12.5 第6回R6.3.5
ア 圏看護制度の課題解決への取り組み ①専門・認定看護師等、看護専門領域の資格取得者の地域活動の推進と連携強化 ②准看護師の資質向上とキャリア形成の推進	安定的な質を確保した看護の提供のために、看護専門領域の資格取得者の地域貢献活動について連携強化を図る。 ①県内の看護専門領域の資格取得者の活動についての実態把握 ②交流会を開催し看護専門領域の資格取得者が地域貢献活動を行う上での課題等の把握 ①准看護師の資質向上を図るとともに進学に向けての支援 准看護師スキルアップ研修の開催

事業項目	主な事業内容
③看護師基礎教育4年制化に向けての取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西部会場(山口県済生会下関総合病院) R5.8.19 受講者:9人</li> <li>・東部会場(あいぱーく光) R5.8.26 受講者:9人</li> </ul> ①看護師基礎教育4年制化の意義や必要性の周知、実現への機運を高める取り組み 看護師基礎教育を考える会の開催 R5.11.4 受講者:18人
イ 広報活動	①会報「きらめき」、HPへの活用、広報・活動報告
(7)助産師出向支援導入事業 (山口県委託)	①助産師出向支援の実施(1事例) 目的:研修 期間:R6.2.1~2.29 ②助産師出向支援導入事業協議会の開催 第1回R5.8.3 第2回R6.3.21 ③助産師出向に関する調査の実施 期間:R5.10.1~11.22 対象:山口県内分娩取扱施設28か所 回答:17施設(回答率60.7%) ④助産師出向支援導入事業研修会の開催 R6.2.10 受講者24人 内容:助産師出向支援導入事業報告、産後ケア事業推進 ⑤令和5年度島根県助産師出向支援事業報告会への参加 R6.3.23 参加者2人
(8)新認定看護師等活躍推進事業 (山口県委託)	①県内の専門看護師、認定看護師等の活動の実際と地域活動展開にむけての課題抽出 交流会を開催するにあたり、事前に課題シートを作成し、現状や課題等を把握した。 ②専門看護師・認定看護師等の分野別、圏域別等ネットワーク構築を目指した交流会等の開催 R5.10.14 参加者63人 R5.10.21 参加者42人 看護管理者向け交流会の開催 R6.2.3 参加者25人 ③交流会で抽出された課題について、当事者及び看護管理者に情報を提供し共有した。

#### 4 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)地域連携における看護の機能強化事業 (1)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (山口県委託事業 訪問看護師実践事業を含む)	支部圏域の在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進・連携の強化を図る上での課題を抽出し、課題解決のために必要な知識や技術の習得研修を企画することを目的に、病院・施設の看護管理者、地域連携担当者、訪問看護事業所管理者、地域包括支援センター保健師、行政保健師、居宅介護支援事業所等の相談関係機関担当者等による検討会を設置 ①検討会の開催 岩国支部:2回 柳井支部:2回 周南支部:3回

事業項目	主な事業内容
(2)在宅ケアの推進	防府支部：3回 山口支部：2回 宇部・小野田支部：3回 長門支部：2回 萩支部：3回 下関支部：3回 ②研修会・交流会等の開催 岩国支部：1回 柳井支部：訪問看護ステーション等見学実習：6日間 周南支部：1回 防府支部：1回 宇部・小野田支部：1回 長門支部：2回 萩支部：1回 下関支部：1回
ア 在宅ケアにおける看護の機能強化につなげるための取り組み	①在宅ケア推進委員会 5回 第1回R5.5.16 第2回R5.7.14 第3回R5.9.26 第4回R5.11.18 第5回R6.2.16 在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業支部運営委員会との意見交換を含む ①山口県における在宅ケア推進における具体的な課題の抽出と検討 ・職能委員会、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業(後)の各支部における在宅ケアの取り組みの現状把握 ・現状把握からみえる在宅ケア推進における看護機能の具体的な課題の抽出と検討 ・職能委員会、各支部との情報交換を行う中で、検討結果を基に看護機能に向けた取り組みの具体化を図る ②看護機能強化に向けた各支部活動の取り組みとして、職能委員会における連携推進に関わる取り組み及び、在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業における各支部活動に関する情報共有・情報交換を目的とした会議を開催 R5.11.18
イ 在宅ケアにかかる看護の実践能力の向上および連携推進	①訪問看護育成支援事業検討会との情報共有 2回
(3)訪問看護師育成支援事業(山口県委託)	
ア 訪問看護活動の充実、推進	①訪問看護推進協議会 1回 R6.3.14 ②訪問看護師育成支援事業検討会 3回 第1回R5.10.13 第2回R5.12.14 第3回R5.3.21
イ 訪問看護師の看護実践能力の向上	①訪問看護研修ステップ1(新カリキュラムによる訪問看護初任者研修) R5.5.18～ R5.12.14 180時間 32日間(見学実習3日を含む) 1科目の公開講座を実施 R5.11.4 感染管理 受講者11人 ②訪問看護師スキルアップ研修(中堅者から管理者対象研修) R6.2.10、11 受講者23人 R6.2.22 受講者23人 ③訪問看護入門研修(訪問看護未経験者、訪問看護新任者対象研修) 1日目 R6.1.16 2日目 R6.2月実習1日もしくはR6.2.15集合研修 ④訪問看護のクリニカルラダーの普及に向けての周知活動
ウ 看護職間の相互理解、連携	①訪問看護研修ステップ1の公開講座および訪問看護の情報提供

事業項目	主な事業内容
<p>強化の取り組み</p> <p>エ 在宅感染管理研修事業 (山口県委託)</p> <p>(4)日本看護協会及び関係団体との連携</p> <p>2)訪問看護の推進に関する事業 (1)訪問看護ステーションの運営</p>	<p>②訪問看護実践研修への参画、提言</p> <p>①訪問看護師等在宅療養を支援する看護職に向けた研修の実施 新型コロナウイルスの法改正後の対応について R5.7.26 受講者47人 出張研修会 R6.2.10 受講者39人 R6.2.16 受講者10人 R6.3.2 受講者36人</p> <p>②在宅療養者等向け感染管理啓発パンフレット作製 在宅療養者とその家族向け 4,300冊印刷 在宅療養支援者向け 2,800冊印刷 訪問看護事業所等関係機関に送付</p> <p>①山口県訪問看護ステーション協議会との連携、協力 ②関係団体との連携協力 ③訪問看護連絡協議会全国会議への参加 2回</p> <p>①経営目標に基づく安定した事業の実施 ・訪問看護ステーションについての周知活動 ・ケアマネージャーとの連携強化 ・行政・医療機関・福祉施設との連携 ・24時間対応体制と緊急時対応の充実 ほうふ：43件訪問 とくち：40件訪問 ひかり：32件訪問 ・訪問看護などに関する電話・来所相談への対応 ほうふ：3件 とくち：3件 ひかり：7件 ・介護保険事業の適正な運営 ・事業所の設備・機器・物品の管理 ・運営会議の開催 2回</p> <p>②質の高い訪問看護サービスの提供 ・訪問看護サミット2023への参加 ・訪問看護集中セミナーへの参加 ・日本看護学会在宅看護への参加 ・サービス向上を目的とした課題の検討 ・介護者・家族へのサポート充実・強化 ・在宅サービス提供者との連携強化によるケアの拡充 ・利用者満足度調査(評価によるケアの向上) ・サービスの質の自己評価 ・管理者会議の開催 9回 ・感染症予防(標準予防策の徹底)</p> <p>③訪問看護に関わる関連団体との協力 ・看護学生などの実習受け入れ ほうふ・とくち：24人 ひかり：15人 ・関係団体との連絡調整・会議 ・地域住民の在宅医療・介護に対する啓発 ・訪問看護振興財団他団体との連携</p> <p>④広報活動 ・本協会ホームページ ・地域行事参加 訪問看護PRチラシ配布</p>

事業項目	主な事業内容
<p>3)健康相談・啓発等の事業  (1)「まちの保健室」活動の実施</p> <p>(2)「国際助産師の日」活動支援</p> <p>(3)がん総合相談窓口の設置  (山口県委託)</p> <p>4)災害時の看護支援活動に関する事業  (1)新体制の災害支援活動の整備  および既存体制の再構築</p> <p>(2)新体制の災害支援ナースの養成  および資質向上のための支援</p> <p>(3)平常時の防災活動の推進</p>	<p>①各支部の「まちの保健室」担当者会議の開催  支部運営会議で情報交換・共有</p> <p>②普及啓発グッズの配布</p> <p>③関係機関との連携推進</p> <p>④「まちの保健室」企業と連携</p> <p>⑤健康フェア等への出展</p> <p>①各支部助産師職能活動支援(リーフレット、ポスター等の配布)</p> <p>①相談窓口の設置 月曜日～金曜日  相談件数：がん226件、がん以外9件</p> <p>②看護職による相談支援  他職種との連携による心理・療養生活・介護等の支援  山口県がん診療連携協議会相談支援部会会議(Web会議)3回  R5.8.3、10.17 1名参加 R6.2.22 2名参加</p> <p>③がん相談支援スキルアップ研修会参加  R5年度山口県がん相談支援スキルアップ研修会 R5.12.23 1名参加  第38回日本がん看護学会学術集会(web) R6.2.24、25 2名参加</p> <p>④相談窓口の積極的な利用の促進  広報活動 新聞広告掲載24回(朝日・毎日・読売)、  フリーペーパー広告掲載23回(ほっぷ・SUNDAY宇部)  広報用マスク・マグネットの提供(各支部活動・県民公開講座等 各3,500)</p> <p>①新体制災害支援体制の整備  R5.4.1～R7.3.31(新災害支援ナース200人程度養成できるまでの期間)の県内大規模災害への対応のため、継続して災害支援可能な災害支援ナースの再登録実施 計214人</p> <p>②2023年度災害支援ナース(2022年受講者)18人新規登録</p> <p>③既存の災害支援ナースフォローアップ研修企画・運営  R5.7.13(木)災害支援ナースフォローアップ研修 参加者79人</p> <p>④災害支援ナース所属施設および看護管理者への情報の提供と共有、相互理解の推進のための活動</p> <p>①新災害支援ナース養成研修  第1回e-ラーニング R5.10～11月  集合研修 R5.12.6、7 受講修了者64人  第2回e-ラーニング R5.11月～12月  集合研修 R5.1.17、18 受講修了者41人</p> <p>②災害支援ナース指導者研修 R6.2.28 R6.3.1 受講者3人</p> <p>①山口県総合防災訓練への展示参加など訓練への参加  R5.6.4 参加者 災害支援員等9人</p> <p>②災害受援マニュアル作成・看護実践マニュアル(感染編を追加)改正  県内病院に送付</p> <p>③災害支援物品の整備</p>



事業項目	主な事業内容
(4)日本看護協会、関係機関、他団体との連携および協働	①都道府県看護協会健康危機管理担当者会議 R5.12.14 参加者2人 ②行政、医師会等の関係機関、JMAT等他団体との連携
(5)災害支援ナースの派遣	①能登半島地震災害 期間R6.1.18～2.5 実人数24人 延人数96人
(6)委員会	①災害支援委員会 7回開催
5)「看護の日」及び「看護の心」PR事業	
(1)看護の日・看護週間行事開催	①2023年度「看護の日・看護週間」イベント開催 ・高校生と保護者を対象に「看護の日」トークイベントのパブリックビューイングを開催し、進路相談を実施。 R5.5.7(日) 参加者15人(高校生12人、保護者3人) ②会員施設等において県民を対象に看護の日・看護週間行事開催 19施設 参加者3,331人 ③「ふれあい看護体験(職場体験等)」を、児童・生徒等を対象として会員施設で開催 R5.5月～8月 6施設、計88人が参加 ④「看護の心」普及活動 ・リーフレット配布
(2)看護のPR	①県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち出展 参加者109人 ②やまぐち未来のしごとフェスタ出展 R5.10.3・4開催 参加者621人 ③みらいWalker★UBE出展 R5.10.4・5開催 参加者246人 ④職場体験 ⑤進路相談

## 5 公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

(公益事業／法人事業)

事業項目	主な事業内容
1)日本看護協会との連携強化事業 (1)諸会議への出席	<p>※法人事業</p> <p>①通常総会 R5.6.7 ②理事会 6回 ③法人委員会 5回 ④代議員研修会 R5.5.27 ⑤都道府県看護協会政策責任者会議 R5.9.21 ⑥会員情報管理情報交換会 R5.7.5 ⑦都道府県看護協会広報担当役員会議 R5.11.6</p> <p>※公益事業</p> <p>⑧全国職能別交流集会 R5.6.8 ⑨全国職能委員長会 第1回R5.7.28 第2回R6.3.1 ⑩地区別職能委員長会 R5.11.2 ⑪訪問看護連絡協議会合同会議 R5.11.17 ⑫ナースセンター事業担当者会議 R5.6.2 ⑬全国看護基礎教育担当役員会議 R5.12.20</p>

事業項目	主な事業内容
(2)日本看護協会が実施する事業への情報提供並びに協力	⑭都道府県看護協会健康危機管理担当者会議 R5.12.14 ⑮都道府県看護協会看護労働担当者会議 R5.5.24 協力の詳細については各事業計画を参照

## 6 施設の貸与に関する事業

(公益事業)

事業項目	主な事業内容
1)研修会館の貸与事業 (1)公益目的使用への施設の貸与	①本協会の目的に沿った事業を行う団体に対し会議室等を低廉な料金で賃貸 1件 ②会員及び支部に対し会議室等を無料貸出 20件

## 7 会員の福祉及び相互扶助に関する事業

(収益等事業)

事業項目	主な事業内容
1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)福利・厚生事業	①名誉会員制の継続 新規4人 ②各種表彰の候補者推薦 叙勲、厚生労働大臣表彰、医療功労賞、日本看護協会名誉会員、日本看護協会会長表彰、山口県優良看護職員知事表彰等 ③山口県看護協会会長表彰及び特別会長表彰の実施 3人表彰 ④死亡弔慰金の支給 3件 ⑤会報「きらめき」を全会員へ配布 ⑥レジャー施設入場支援 ⑦レジャー施設等優待、割引

## 8 その他本会の目的を達成するために必要な事業

(公益/収益等/法人)

事業項目	主な事業内容																
1)看護職への支援事業 (1)相談支援センター活動推進	①相談支援センターの運営 相談 19件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>就業関連</th> <th>業務</th> <th>職場環境</th> <th>研修</th> <th>進学</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table>	分類	就業関連	業務	職場環境	研修	進学	その他	計	件数	4	4	3	3	2	3	19
分類	就業関連	業務	職場環境	研修	進学	その他	計										
件数	4	4	3	3	2	3	19										
2)支部活動事業 (1)支部活動の推進	①支部活動の運営(※公益/収益等/法人) ②支部運営会議による協議 第1回 R5.8.6 第2回 R5.11.18 第3回 R6.3.16																
3)組織運営に関する事業																	

事業項目	主な事業内容
(1)適正な財産運営	①健全な財産管理、運用(※法人) 会館・事務局運営
(2)各種事業運営	①通常総会(※法人) R5.6.17 ②理事会(※法人) 7回 常務理事会(※法人) 5回 監査会(※法人) 2回 ③その他事業(各種会議)(※法人) ・支部運営会議 3回 ・推薦委員会(※法人) 3回 ・県・支部推薦委員合同会議(※法人) 1回 ・選挙管理委員会 1回 ・他、各種会議(※法人)
(3)看護政策推進のための組織強化事業	①地域の政策力強化(※法人) ・認定看護管理者会への参加 ・看護職員就業施設訪問 ・看護管理者会議によるネットワーク強化 ②看護協会入会促進 ・入会促進用パンフレットの配布等による周知活動 看護学校・訪問看護ステーション・福祉介護施設等 ・看護学校訪問 入学式・戴帽式・卒業式等 ・看護学校卒業生への啓発活動
4)広報活動事業	
(1)広報活動	①会報「きらめき」発刊(※公益/収益等) ・年3回全会員及び県内市町、各団体、未入会施設等へ資料配布 ・委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載 ②ホームページの更新、活用(※公益/収益等) ・研修情報、委員会活動、支部活動、ナースセンター情報等を掲載 ③看護の日イメージキャラクター「かんごちゃん」の着ぐるみ、ぬいぐるみ及びグッズを利用した情報発信 ④SNS(LINE)を利用した会員への情報発信
(2)各種情報提供	①会員増加の推進(※収益等/法人) ・会員、非会員へ新着情報の随時広報 ・看護職賠償責任保険制度のPR、加入促進 ・「山口県看護協会入会のご案内」「日本看護協会入会のご案内」「日本看護協会事業案内」を入会希望施設、未入会施設に配布 ②タイムリーな情報提供(※公益/収益等/法人) ・通送便 1回/月 ・印刷物等配布
5)他団体との連携	
(1)看護教育機関との連携	①入学式・戴帽式・卒業式等出席(祝辞・祝文等)(※法人) ②見学・実習の受け入れ(※公益) ③卒業時に協会のPR(パンフレット等配布)(※法人)
(2)看護関連政策の推進	①要望・事業提案(※法人)

事業項目	主な事業内容
(3)他団体との共催行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度施策・予算措置についての要望書を提出</li> <li>・令和6年度地域医療介護総合確保基金(医療分)の事業提案</li> <li>・山口県看護連盟との連携 合同研修会：R6.2.23</li> </ul> <p>①医療関係団体新年互例会(※法人) R6.1.6</p> <p>②研修会等の後援</p> <p>③研修会等のチラシ配布、ホームページ掲載</p>

## 令和5年度 一般教育研修実績報告

### 【新人研修】

研修名(テーマ)	開催日	受講者数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
専門職業人として求められるもの ～山口県看護協会について～ 新人看護職の皆さんへ ～先輩からのメッセージ～ 新人看護職、いきいき楽しく働こう	5/13 (土)	81	14	67
伝える力を身につけよう ～相手に思いが伝わるコミュニケーション技術～	9/1 (金)	44	24	20

### 【看護研究】

研修会テーマ	開催日	受講者総数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
看護研究にトライ！ ～テーマの発見から研究計画書の作成まで～	5/17(水)	82	73	9
量的研究の悩みを解決！ ～アンケート調査研究とデータ分析～	7/7(金) 7/8(土)	33	31	2

### 【看護管理】

研修会テーマ	開催日	受講者総数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
成果がみえる目標管理	6/3(土)	50	49	1
看護管理者のための ストレスマネジメント	9/29(金)	37	35	2
【オンライン研修】 現場で活かせる中堅・ベテラン看護師の育成術 ～ファシリテーションとコーチングから学ぶ～	11/15(水)	53	52	1
【オンライン研修】 特定行為研修修了者の活用 ～マネジメントと仕組みづくり～	10/14(土)	25	25	0
【オンライン研修】 組織を活性化するポジティブマネジメント	12/17(日)	28	27	1

### 【自己教育】

研修会テーマ	開催日	受講者総数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
PEP TALK! ～元気・活気・勇気を与えるトーク術～	8/18(金)	63	60	3
「自分らしく輝き続けるために！」 ～キャリアをいかし豊かな人生設計を考える～	12/23(土)	84	83	1
あげよう！仕事のモチベーション ～働く上で持っておきたいセルフコントロール スキル～	7/28(金)	91	86	5

### 看護実践能力【ニーズをとらえる力】

研修会テーマ	開催日	受講者総数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
事例から学ぶ臨床推論	9/7(木)	76	75	1
ハート先生の 「ナースのための心電図教室」	9/12(火)	147	145	2
これだけは知っておきたい 人工呼吸器の取り扱いと看護	11/22(水)	136	129	7

### 看護実践能力【ケアする力】

研修会テーマ	開催日	受講者総数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
見過ごしてはいけない急変の徴候と対応	8/22(火)	167	155	12
学びなおそう！ 摂食・嚥下ケアの基本と実践	7/11(火)	118	103	15
「フレイル・サルコペニア」を防ごう！ ～基礎知識とケアのポイントを学ぼう～	12/16(土)	67	66	1
感染対策の基本と最新情報(1日目) 感染の基本的な考え方、標準予防策 消毒・滅菌、環境表面管理等	9/14(木)	96	89	7
感染対策の基本と最新情報(2日目) 各領域の予防策 カテーテル関連尿路、血流感染 医療関連肺炎、手術部位感染	9/15(金)	82	80	2
ケアの実践と根拠が見える看護記録	12/20(水)	204	184	20
小児によくある症状の初期評価と看護の基本 ～小児看護のポイント(乳児・幼児・学童期)～	10/21(土)	41	39	2

### 看護実践能力【協働する力】

研修会テーマ	開催日	受講者総数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
医療安全のためのノンテクニカルスキル ～KYTを体験して医療事故防止を考えましょう～	5/20(土)	45	32	13
地域につなぐ看護 ～地域での生活を見据えた連携～	8/29(火)	118	111	7
災害時の看護職の役割 ～平時からの心構え～	7/5(水)	94	91	3
これからの外来看護 ～外来看護が担う役割と必要な能力とスキル～	10/7(土)	87	84	3

### 看護実践能力【意思決定を支える力】

研修会テーマ	開催日	受講者総数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
患者さんに行う最期のケア ～エンゼルケア～	10/13(金)	107	105	2
認知症のひとの身体拘束予防ケア	10/4(水)	148	137	11
高齢者の意思決定支援	R6年 1/27(土)	105	103	2
現場で起こっている倫理的問題を考えよう ～重症・急性、慢性期、がん看護の現場から～	11/1(水)	78	78	0

### リクエスト枠

研修会テーマ	開催日	受講者総数	受講者内訳	
			会員受講者数	一般受講者数
アンガーマネジメント	6/28(水)	83	80	3

## 令和5年度 支部事業報告

### 岩国支部事業報告

支部長 浜 佳恵

活動目標	全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携
評価と今後の課題	支部での活動、地域での活動を計画通り実施することができた。3支部合同看護マネジメント研究会、その他研修実施で、看護職間での連携にとどまらず、多職種間での連携も深めることができた。次年度は、まちの保健室の実施回数の増加、地域における看護力のさらなる強化を目指す。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	<p>1)教育研修：R5.7.15(土)岩国支部集会 特別講演 「認知症患者の身体拘束予防」～抑制に頼らない看護を目指そう～ 講師：岩国医療センター認知症看護認定看護師 名川ゆかり氏 参加者：59人</p> <p>2)職能研修：岩国市医師会コ・メディカル研修会 R5.11.16(木)19：00～20：30 開催 「ときどき入院。ほぼ在宅」地域への取り組みに向けた多職種研修会Ⅱ 参加者：73人</p> <p>3)第4回3支部合同看護マネジメント研究会(開催地：岩国市) R6.2.3(土)13：00～17：00 開催 発表：12演題 参加者：101人(岩国39人、周南36人、柳井26人)</p>
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 労働環境に関わる研修参加への働きかけ及び圏域の看護管理者ネットワーク会議への参加と情報共有
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	<p>1)看護の日及び看護の心PR行事、国際助産師の日の開催 各施設で実施</p> <p>2)まちの保健室活動 (1)健康年齢維持運動：リーフレット等配布 R5.10.15(日)岩国まつり開催日に岩国YMCA保健看護専門学校で実施 (2)岩国市地域包括ケア推進大会参加 R5.11.19(日)</p> <p>3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 検討会：2回開催(R5.6.3、8.24) 研修会：R5.11.16(木)岩国医師会コ・メディカル研修会開催</p>
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	<p>1)看護職交流会：R5.9.7(木)14：00～15：30(対象：協会員) 看護師の健康維持への取り組み～健康に繋がるヨガ～ 参加者21人</p> <p>2)表彰者推薦事業 表彰者へのお祝い</p>
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	<p>1)支部活動の充実 (1)地域会議への出席(支部長他) ・岩国看護管理者ネットワーク会議 2回/年(7/27、2/22) ・地域医療支援病院審議委員会(8/24書面、12/7、3/14) ・岩国医療圏地域医療構想調整会議(7/11、11/2、2/8) ・岩国圏域保健医療対策協議会会議(11/2、2/8)</p> <p>(2)看護学校への入学式・卒業式 祝電</p> <p>2)支部集会：R5.7.15(土)開催 出席者59人 委任状351人</p> <p>3)支部役員会・職能委員会・教育委員会6回(6/3、7/15、8/24、10/26、12/9、2/29)開催)</p> <p>4)広報活動 ①県協会報「きらめき」②県協会ホームページへの投稿</p>



## 柳井支部事業報告

支部長 田山千里

活動目標	1) 地域における看護職の連携強化、看護の質の向上 2) 支部活動を通して、親睦、情報交換の場とする。 3) 「まちの保健室」の活動を通して地域住民の健康福祉に寄与する。
評価と今後の課題	まちの保健室は今年度後半より行政機関と連携して地域の行事に参加し地域住民に健康への啓発を行っていく予定である。支部集会及び支部集会前の特別講演は、人数制限しつつも会員現地参集で開催できた。3支部合同看護マネジメント研究会は、12演題発表にて参加人数101人であった。在宅療養支援のための看護職の連携推進研修における柳井支部訪問看護ステーション等見学実習は、計7人の実習生が6施設で実施できた。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 学会等学術振興に関する事業 (1) 3支部合同看護マネジメント研究会 R6.2.3(土)13:00~17:00 101人参加(柳井支部26人参加)
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 看護職への支援事業 (1) 働き続けられる職場づくり支援 ① 県協会労働環境支援委員会研修参加への働きかけやコロナ禍の看護職支援のメンタルヘルス相談の活用の働きかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護週間」PR事業 (1) 看護の日及び看護週間行事の開催 ①各施設で状況に応じて実施 2) 健康相談・啓蒙等の事業 (1) 国際助産師の日事業 ①各施設で状況に応じて実施 (2) 進路相談 ①各施設で実施 3) 在宅療養支援のための看護職連携推進研修 (1) 検討会1回目R5.10.4(水)、2回目R6.2.1(木)実施 (2) 研修会は訪問看護ステーション等見学実習とし、計7人の看護師が6施設で実習した
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 ①県協会への協力 2) その他の事業 ①支部集会前研修→7/8(土)講演会「ACPを行ううえでの看護師の関わり」 出席者52人 講師：周東総合病院緩和ケア認定看護師 用傳恵美氏
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1) 支部活動の充実 (1) 地域会議への出席 令和5年度柳井医療圏地域医療構想調整会議会及び地域密着型サービス運営委員会参加 (2) 看護学校3校 入学式・卒業式祝電 2) 支部集会 R5.7.8(土) 出席者52人 委任状388人 3) 支部役員会 予定通り5・6・9・12・3月の計5回開催 4) 支部委員会①職能委員会②教育委員会③推薦委員会④選挙管理委員会 5) 広報活動 ①県協会広報「きらめき」への投稿 ②県協会ホームページへの投稿

## 周南支部事業報告

支部長 山本美紀

活動目標	1) 地域における看護職の連携強化と看護力の向上 2) 会員相互の親睦を図り、多職種との連携を深める
評価と今後の課題	3年ぶりに支部活動が計画通りに実施できた。まちの保健室活動では、行政機関と連携し、地域住民の皆様と久しぶりに触れ合い、笑顔で対話ができる喜びを感じた。今後も継続した活動を行っていききたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 看護教育に関する事業 (1) 一般教育研修 ① 教育委員会研修 R5.9.16(土)参加者：46人 ② 職能委員会研修 R5.11.25(土)日本 参加者：30人 2) 学会等学術振興に関する事業 (1) 3支部合同看護マネジメント研究会 担当：岩国支部 日時：R6.2.3 参加者：101人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 看護職への支援事業 (1) 働き続けられる職場づくり ① 県協会労働環境支援委員会の研修参加への呼びかけ
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1) 各施設で日時を決定して実施、ポスター掲示及びグッズの配布 2) 健康相談・啓蒙活動の事業 (1) まちの保健室 2回(1回目R5.9.2 2回目R5.12.3)参加者：336人 (2) 国際助産師の日事業 ① イベント「いいお産の日」 中止 (3) 進路相談 ① 各施設で実施 (4) 在宅療養支援のための看護職連携推進研修 ① 検討会3回(R5.6.23 R5.9.22 R5.12.8実施) ② 研修会R5.10.14 参加者36人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1) 会員への福祉厚生等に関する事業 (1) 表彰候補の推薦 (2) 山口県優良看護職員知事表彰の推薦 2) その他事業 (1) 看護管理者交流会 R5.7.15(土) 参加者：26人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1) 支部集会 R5.7.15出席者：28人 委任状：1600人 2) 支部役員会 3回(R5.5.11 R5.9.14実施 R6.3.7書面開催) 3) 支部委員会 職能委員会 職能委員会 5回 (R5.5.11 R5.9.14 R5.11.9 R6.1.11実施 R5.8.10書面開催) 推薦委員会 1回 選挙管理委員会 1回 4) 広報活動 (1) 県協会報「きらめき」へ投稿 (2) 県協会ホームページへ投稿 5) 地域会議への出席 7回 (1) あ・うんネット周南ワーキング 検討会2回 研修会 1回(R5.10.5)

## 防府支部事業報告

支部長 杉山真弓

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護力の連携強化・看護の質の向上 2) SNSにて啓発活動を行い、地域や他職種との交流や連携を深めることができる
評価と今後の課題	在宅療養支援のための看護職連携推進研修会にて、他職種との交流ができた。連携の強化や看護の質の向上のために今後も継続して行う必要がある。インスタグラム投稿により、支部の活動を幅広く知ってもらえるきっかけになったと感じる。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 教育委員会 教育研修会 R5.7.1「アナフィラキシーについて」 講師：山口県立総合医療センター 藤本晃治氏、藏田康秀氏 2) 教育委員会・職能委員会合同研修会 R6.2.17「急変前の状態を言葉にできる」 講師：山口県立総合医療センター 藤本晃治氏、池田美智子氏 3) 職能委員会 インスタグラムに研修の告知、研修内容の投稿
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 看護職への推進事業 (1) 働き続けられる職場づくり支援 ① 県協会労働環境支援委員会の研修参加への働きかけ ② インスタグラムにて支部の活動PR
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護の心」PR事業 (1) 看護の日及び看護週間行事の開催 ① イオン防府店内での看護の日PR及び健康相談を実施 2) 健康相談・啓蒙等の事業 (1) まちの保健室開催 イオン防府店内1回、勝間小学校PTAバザー出店1回、フリーマーケット出店1回 (2) 進路相談・看護職の就労支援 3) 在宅療養支援に係る看護職連携推進の強化 (1) 検討会3回 (2) 研修会1回 R6.2.8「進化(深化)する在宅医療～患者のニーズに応える在宅療養支援診療所を目指して～」 講師：波乗りクリニック 院長 小早川 節氏
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	会員の福利厚生等に関する事業 (1) 表彰候補者の推薦 ① 県協会へ協力 (2) その他の事業 ① 親睦会 中止
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	(1) 支部役員会 8回 開催 (2) 支部委員会 ① 職能委員会 8回 ② 教育委員会 8回 ③ 推薦委員会 2回 ④ 選挙管理委員会 1回 (3) 広報活動 ① 県協会報「きらめき」への投稿

## 山口支部事業報告

支部長 口羽理恵

活動目標	1)在宅療養支援に係る看護職の相互理解の推進と連携を図る 2)看護職の確保と定着を図る
評価の今後の課題	「一般教育研修」「まちの保健室」は4年ぶりの開催となった。ほとんどの役員・委員共に、支部活動未経験者であったが、なんとか活動を始めることができた。次年度も、活動を徐々に増やしていきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)教育委員会 ①教育委員会企画研修会 1回 日時：R5.12.23(土)9:00~12:00 場所：山口県健康づくりセンター 講師：山口県立大学看護栄養学部看護学科 家入裕子氏 内容：新型コロナウイルス感染症流行からの学びと今後に向けての備え
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職への支援事業 (1)看護職の人材確保・就業支援 ①看護学校との情報交換と地域の高校生等への就業支援 ・訪問看護の紹介・一般的な看護師の仕事の内容・認定看護師施設の動画を作成している。山口県看護協会のホームページへの掲載について検討中
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「まちの保健室」開催：山口市平川まつり 日時：R5.11.19(日)8:40~12:00 場所：山口市平川中学校グラウンド 内容：体脂肪測定・血管年齢測定・血圧測定・がん検診・健康相談 「かんごちゃん」着ぐるみ借用 2)在宅療養支援のための看護職連携推進研修検討会 (1)第1回 日時：R5.10.13(金)18:30~19:30 場所：山口幸楽苑通所リハビリセンター 内容：会計担当者の決定・「看護情報提供者」について検討 (2)第2回 日時：R6.3.22(金)18:30~19:30 場所：山口幸楽苑通所リハビリセンター 内容：会計担当者の決定・「看護情報提供者」について検討
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1)講演会(支部集会后) 1回 日時：R5.7.22(土)15:00~16:00 場所：ゆーあいプラザ山口県社会福祉会館 講師：山口公認心理師協会・公認心理師 杉浦崇仁氏 内容：ストレスの多い看護職のストレス対処法
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部組織の強化に関する事業 (1)支部活動の充実 ①地域会議への出席：7回 ②看護学校関連事業参加：戴帽式祝電3校・入学式祝電1校 2)組織運営に関する事業 (1)支部役員会 5回 (2)支部委員会 ①職能委員会 5回 ②教育委員会 5回 ③推薦委員会 5回 ④地域連携推進委員会 5回 3回目(10/13)より、在宅療養支援のための看護職連携推進研修検討会を兼ねる ⑤選挙管理委員会 2回 3)広報活動 (1)県協会報「きらめき」への投稿

## 宇部支部事業報告

支部長 牟田 薫

活動目標	地域包括ケアにおける看護力の連携と強化
評価と今後の課題	4年ぶりに一般会員も参加する形で支部集会を開催した。支部集会後の教育研修では昨年度に比べて参加者が増加した。いずれも感染対策を徹底し問題なく終えることができた。引き続き感染対策を行い、会員のニーズに沿いながら看護力の強化に繋がる研修を検討していく。 健康相談・啓発等の事業については商業施設の健康ブースでパンフレット等の配布を行った。今後はパンフレット等の配布とともに対面での健康啓発事業を検討していく。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 (1)支部教育研修会 ①R5.7.22(土)：「スキンケアの予防とケア」 講師：セントヒル病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 山本房代氏 出席者：62人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護の日及び看護の心PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事を実施 2)健康相談・啓発等の事業 (1)健康ブース、保健センター、こころの日のイベントで健康関連パンフレットを配布した 3)在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化(小野田支部と合同) 医療圏別訪問看護実践研修検討会 第1回検討会 R5.6.16(金) 出席者9人 第2回検討会 R5.9.15(金) 出席者8人 第3回検討会 R6.2.9(金) 出席者6人 研修 R5.8.1(火)：「在宅医療の実際と病診連携強化について ～ここまで出来る在宅医療(そこからは入院で!)～」 講師：波乗りクリニック院長 小早川節氏 参加者：45人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1)会員への福利厚生等に関する事業 (1)三職能合同研修会 R5.12.18(月)：「アロマでリラックス ～患者さんにも活用できるハンドマッサージ～」 講師：山口宇部医療センター 理学療法士 メディカルアロマインストラクター 石光雄太氏 出席者：21人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部役員会 6回開催 2)支部委員会 教育委員会 5回 推薦委員会 1回 3)支部集会 R5.7.22(土) 出席者：57人 委任状：1772人 4)その他 (1)看護学校入学式、卒業式祝電 ①看護学校戴帽式祝辞 (2)地域会議への出席 ①新型コロナウイルス感染症対策圏域会議 R5.4.11 WEB会議 県予防計画改定に係る圏域会議 R5.8.4 WEB会議 新型コロナウイルス感染症対策圏域会議 R5.9.27 WEB会議 ②宇部・小野田医療圏地域医療構想調整会議 R5.7.12 WEB会議 宇部・小野田医療圏地域医療構想調整会議 R5.10.24 WEB会議 宇部・小野田地域保健医療対策協議会 R5.10.24 WEB会議 宇部・小野田医療圏地域医療構想調整会議 R6.2.1 WEB会議 宇部・小野田地域保健医療対策協議会 R6.2.1 WEB会議 (3)広報活動 ①県協会「きらめき」へ投稿

## 小野田支部事業報告

支部長 土井直子

活動目標	地域における看護職の連携強化と看護力の向上
評価の今後の課題	新型コロナウイルス感染症が5類に変更されたが、感染対策は引き続き必要であり、対面で実施する「まちの保健室」の再開回数について検討中である。「健康フェスタ」参加は、展示ブースの設置と委員の参加による対面形式で実施することで、今後の「まちの保健室」の内容について課題が見つかった。今年度も教育研修会は、オンライン研修を実施した。対面での研修は、研修場所・日時も含め検討していきたい。「看護の日」は工夫し実施できている施設もある。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修 1回(教育委員会) R6.2.15(木) 17:30~18:30 「がん化学療法における皮膚障害について」 講師 がん化学療法認定看護師 竹内織恵氏 *大塚製薬共催 情報提供15分「がん化学療法時の栄養管理について」 出席者115人 アンケート結果 (総合評価) 研修内容 よかった:84% 回答
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)看護職の健康増進促進事業 R5.11.19(日)「SOS健康フェスタ」展示ブース設置 血圧測定・体脂肪測定・健康相談・AGES測定の実施 職能委員メンバー7人参加(かんごちゃんポロシャツ着用) (活動報告)測定・相談件数111人 10代:1 20代:1 30代:8 40代:12 50代:19 60代:33 70代:30 80代以上:21
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」行事:各施設で「花の種」の配布、展示ブースの設置を実施 2)「国際助産師の日」/「いいお産の日」行事:中止 3)「まちの保健室」 4)山陽小野田市「第14回SOS健康フェスタ」展示ブースと参加 展示ブース、がん予防啓発・健診参加パンフレットの配布 5)看護体験実施:実施可能な施設で実施 6)在宅療養支援に係る看護職の連携推進強化事業(宇部支部と合同) (1)検討会 3回 R5.6.16 R5.9.15 R6.2.9 (2)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 R5.8.1 17:30~17:50 「在宅医療の実際と在宅・医療連携強化について」 ここまでは出来る在宅医療(そこからは入院で) 講師 波乗りクリニック 小早川節氏
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	支部交流会中止
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部集会 R5.7.22(土) 「高齢者の熱中症救急搬送数ゼロを目指して」 ～知っておきたい経口補水療法の有用性～ 講師 株式会社 大塚製薬 利根義人氏 出席者 13人 2)支部役員会 4回 R5.6.14 8.23 12.13 R6.2.7 3)支部委員会 (1)教育委員会 4回 R5.6.14 8.23 11.8 R6.2.7 (2)職能委員会 4回 R5.6.14 8.23 11.8 R6.2.7 (3)推薦委員会 2回 (4)選挙管理委員会 1回 4)支部活動の充実 (1)地域会議への出席(Web会議・書面会議含む) ①山陽小野田市健康づくり推進協議会 1回 ②宇部・小野田医療圏地域医療構想調整会議 3回 ③山陽小野田市在宅・医療介護連携推進協議会 3回 ④山陽小野田市在宅・医療介護連携推進協議会連携システム部会 3回 ⑤山陽小野田市在宅・医療介護連携推進協議会連携広報部会 4回 ⑥宇部小野田保健医療圏会議 1回 5)広報活動 (1)県協会報「きらめき」への投稿

## 長門支部事業報告

支部長 花島まり

活動目標	1) コロナ禍において、地域包括ケアのための看護職の連携を強化する。 2) 地域住民の健康増進活動を推進する。
評価と今後の課題	上半期は感染症予防対策のためにオンラインで情報交換を行った。下半期から集合研修会、まちの保健室、救護活動等を再開した。地域の看護職の交流ができなかったのが次年度の課題である。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 看護教育に関する事業 (1) 一般教育研修 R5.10.4(水)「糖尿病看護」 長門総合病院糖尿病看護認定看護師 大田親子氏 参加者50人 (2) WEB研修 2回 ①R5.9.21 参加者110人 ②R6.3.19 参加者60人 2) 学会等学術振興に関する事業 (1) 支部看護研究指導 5グループ ①R5.7.6 ②R5.10.19 (2) 看護研究発表会 R6.2.29(木) 発表5グループ
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 働き続けられる職場づくり支援 県協会労働環境支援委員会の研修参加への働きかけ 2) 看護管理者会議 長門市内の病院・施設等の看護管理者会議：R5.11.22(水)
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 「看護の日」及び「看護の心」、看護の日・看護週間に4病院で実施 2) まちの保健室 3回/年 3) 国際助産師の日事業：「助産師まつり」感染対策のため中止 4) 進路相談：R5.8.10(木) 一日看護体験13人、職場体験時に実施 5) 在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業 検討会2回 ①R5.10.4 ②R6.2.29 研修会 ①R5.12.22 ②R6.2.16
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1) 表彰候補者の推薦 2) 地域の看護職員交流会 実施なし
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1) 支部活動の充実 地域会議への出席(支部長他) 4会議に出席 2) 支部集会 R5.7.20(木)出席者45人 委任状150人 計195人 会場：長門市地域医療連携支援センター 2階研修室 3) 支部役員会：R5.7.10(月) 4) 支部委員会 ①職能委員会 ②教育委員会 5) 広報活動 県協会「きらめき」の投稿

## 萩支部事業報告

支部長 田中好江

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護職の連携強化 2) 地域活動を通して域住民に対し看護協会の普及啓発を図り、あわせて健康向上に貢献する。
評価と今後の課題	新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、看護協会活動も感染対策を講じながらではあるが、遂行できている。また、まちの保健室は通常開催とふるさと祭りでも実施することができた。今年度は、対面での研修会や会員同士の交流会も開催することができた。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 一般教育研修 (1) 教育委員・職能委員の合同研修会 日時：R5.12.16(土) 13:30~15:00 参加者45人 テーマ：「医療安全について」 講師：山口県立総合医療センター 医療安全推進室 リスクマネージャー 米原奈美子氏 会場：萩市地域医療連携支援センター 1階大会議室
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 看護の日及び看護週間行事の開催 (1) 看護の日は2施設で実施→都志見病院・萩慈生病院 2) まちの保健室の開催：萩図書館 R5.7.15(土)より、原則第2・第4土曜日に萩図書館及び萩ふるさと祭り等で実施：9回 3) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化事業 (1) 検討会3回 (2) 研修会1回 → R5.11.9 18:30~20:00 参加者53人 ～在宅医療を支える関係者の研修・交流会～ 会場：萩市総合福祉センター多目的ホール 4) その他の事業 (1) 地域行事での救護協力 →萩・花火大会(R5.8.1)：2人 萩城下町マラソン(R5.12.10)：8人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	支部親睦交流会 →R6.3.10(日) 10:00~11:30 「リラクゼーション」講師：フリーインストラクター 戸川勝也氏 会場：萩市総合福祉センター多目的ホール 参加者：23人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1) 支部集会開催 R5.7.26(水) 2) 支部役員会 7回開催 3) 支部委員会：各委員会で開催



## 下関支部事業報告

支部長 小山亜弥

活動目標	地域包括ケアに求められる看護力の強化と連携 1)地域教育ネットワーク(認定マップ)を活用する 2)臨床現場の看護実践能力の底上げを行う
評価と今後の課題	今年度はほぼ計画通りに実施でき、コロナ禍前と同様の形式で行うことができた。今後は支部に求められる役割について検討しながら、会員および地域へ貢献していきたい。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修(教育委員会主催) R5.10.27(金)「高齢者のフィジカルアセスメント循環器編～不調のサインを見逃すな～」受講者50人 R6.2.22(木)「身体抑制ゼロの認知症ケア～身体抑制しないためのかわり方の基本と対応の実際～」受講者33人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 県協会主催事業への協力 2)看護職の人材確保・就業支援 (1)各施設の職場体験等で、進路相談を実施し就業促進を行う (2)市内への就業促進目的として、看護学校との情報交換を行う
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」「国際助産師の日」PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事の開催 (2)R5.5.21(日)「看護の日」イベント、「国際助産師の日」事業、合同開催 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催8回 (2)地域行事での救護協力R5.11.5(日)海峡マラソン 参加者31人 3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 検討会3回 研修会R5.10.31(火)「在宅療養支援へ向けて地域との連携」受講者33人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	1)会員への福利厚生 (1)研修会開催(職能委員会主催) R5.6.6(火)「グリーンケア～死に直面した本人と家族・大切な人を亡くした家族に、あなたはどのように関わることができますか～」受講者52人 R5.9.28(木)「聴覚障害者に対する医療現場での対応」受講者24人 (2)会員交流会 未実施
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益/収益等/法人)	1)支部活動の充実 (1)支部集会 R5.7.21(金) 出席者78人 委任状1333人 (2)支部役員会 7回 (3)支部委員会 職能委員会 4回 教育委員会 4回 2)支部組織強化 (1)地域会議への出席 ①下関市医療対策協議会3回 ②新下関市立病院基本構想検討委員会2回 ③下関市立市民病院評価委員会2回 ④下関市高齢者保健福祉推進会議4回 ⑤下関市医療的ケア児支援地域連携会議2回 ⑥下関市医療・介護ネットワーク協議会9回 ⑦認知症下関大会1回 ⑧下関市防災会議1回 ⑨下関海峡マラソン実行委員会1回 ⑩診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬及び保育等の公正価格の大幅改定を求める決起大会1回 (2)広報活動 県協会報「きらめき」への投稿(10月) (3)訪問看護ステーション協議会や看護学校、地域医療に携わる看護職、特に未加入施設に研修会参加や看護協会入会を積極的に働きかける 未実施